



2025
39号

ひろがれボランティア
わっ・輪・和！ いちはら

連協だより

「辰巳台地域子ども食堂だんだん」

毎月第3土曜日、辰巳台地区社会福祉協議会が辰巳公民館で開催してる「辰巳台地域子ども食堂だんだん」を1月18日に取材させていただきました。

月によって違いますが平均して会食 30 食、お弁当 80 食くらい作っているそう!! 毎回メニューを書き出し、20名ほどのボランティアさんたちが手分けして、手際よく調理し流れ作業で容器詰める。見事なコンビネーション!

さすが長くやられているだけあって皆さん手慣れたものです。それにしても毎月百食以上。旬の食材を使い栄養バランスを考えたメニューを考えるのも大変です。

辰巳台地区社会福祉協議会やボランティアの皆さん、毎回お疲れ様です!! これからも頑張ってくださいね。

この日は、V連協会員の「食育の会」上田悦子さんが手作りの「房総太巻き寿司」を差し入れてくれました。お寿司は会食のみに添えられました。お花や、かわいいこどもの顔のお寿司に会食に来られたお子さんたちも「食べるもったいないね～」と大喜びでした。



テキパキと調理中▶

▼みんなでする食事は美味しいね。今日はお寿司もあるよ



▼右「食育の会」代表 上田悦子さん
中 辰巳台地区社会福祉協議会 樽見せい子さん
左「食育の会」白井京子さん



2024 年度活動の記録



鈴木会長挨拶

2024年度総会 5/25(土) アネッサ



会員交流会

11/23(土) 市民会館 参加33名
交流会としては初めてのグループ討議形式で開催。また、市原市市民生活部部長及び職員を迎え「イチ推し」登録会も行いました。

V連協会員代表者交流会 9/26(木) 五井公民館 参加22名(役員含む)

各ボランティア団体の代表者・個人ボランティアの方にお集まりいただき約2時間半、現在抱える課題など貴重なご意見を発表していただきました。

いちはらの郷土料理 房総太巻き寿司体験教室

2025/1/27(月) 料理教室 ヘルシークッキング 参加20名



房総太巻き寿司体験教室におじゃましました。海苔とお酢の良い香りに包まれて、上田先生の講話「伝えていきたい市原の食文化」からスタート。市原の郷土料理房総太巻き寿司の歴史を学び、作り方も丁寧に教えていただきました。千葉市など市原以外の遠方から来られた参加者も数人。人気ぶりがうかがえます。
参加者の中にキャロット yoshie さんも。「さんでんぎし 筋電義肢」を作ったのでチャレンジしてみたい。かわいい「梅の花」が上手に作れました。彼女のチャレンジ精神に脱帽!!

「食育の会」代表
管理栄養士
上田悦子さん



キャロット yoshie さん ボランティアスタッフ 募集中!!

キャロット yoshie さんは事故で右腕と右足を失い、20回以上の手術・過酷なリハビリに耐え抜いた不屈の女性です。事故後から始めたダンスですが、今は多い時で3日に一度もステージや講演等があり、バラ陸上の100メートル選手としても活躍中。

そんなキャロット yoshie さんは現在、ステージの受付・連絡、スケジュール調整・管理、衣装の選択、義手・義足の調整など、すべてお一人でこなして超多忙。そこでサポートしてくれるボランティアさんを募集しています。お手伝いしてくださる方は下記にご連絡をお願いします。
1117.yoshie@gmail.com



グランパフェスタ

12/1(日) ウェルシア・コミュニケーションセンターいちはら

V連協の紹介ポスターを掲示。世のおじさん世代にボランティア活動を促す目的で始まったグランパフェスタも3回目。さて市原市の目的は達成されつつあるのでしょうか?



V連協のブース

SC21の会の演奏風景
ミモザ市原の広報さんが撮影に来ていました



傾聴の会「ひだまり」の積田さん。まるでミモザ市原のスタッフのように馴染んでますね

ミモザ市入口

ミモザ市 2025/2/22(土) ウェルシア・コミュニケーションセンターいちはら

介護施設「ミモザ市原」さんが地域の人々とのふれあいの場を、主宰する「ミモザ市」に、日ごろからボランティア活動をしている、傾聴の会「ひだまり」とSC21の会のメンバーがお手伝い参加するというので行ってきました。SC21の会の皆さんが歌と演奏で盛り上げると、傾聴の会「ひだまり」のメンバーはミモザ市原の職員さんたちと入所者さんを見守ります。子どもたちや若いお母さんも大勢来ていて、お年寄り子どもたちが一緒に遊んでいる様子がとてもほえました。



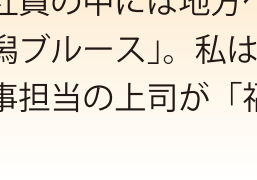
安田先生の講演もありました

災害ボランティアセンター設置運営訓練 2025/2/11(火) 上総更級公園

実際に災害が起きた時ボランティアセンター設置場所となる上総更級公園で訓練が行われ、V連協は受付班と駆けつけボランティアとして訓練に参加しました。



写真・文 福田 耕一(日本の旅)



山形県尾花沢市にあります、大正ロマン漂う「銀山温泉」です。山形へは単身赴任で新潟にいた頃、休日にカメラ片手によく行きました。山形県は大きな地震、空襲がなかったため、古くて立派な建物がたくさん残っています。それまでの被写体が「花」だけから「古い建物」にも移った場所です。社員の中には地方への赴任を嫌がり、不平不満タラタラ、夜ごと飲み屋街へ。そしてカラオケで「新潟ブルース」。私は撮影という趣味がありましたので、結構楽しく過ごせました。後日談ですが、人事担当の山根が「福田みたいな者ばかりだと助かる」と。私の返事はいつも「♪はい、喜んで♪」

2025年度役員

●企画総務部

会長 井前 省吾(部長)
SaToYaMa よくし隊
久保田久男(副部長)
民話・童話の会
伊藤峰子
市原 SC21 の会
庄司ひとみ
傾聴の会「ひだまり」
安藤育美
ストップたばこキャラバン隊
伊佐和巳
公益社団法人 SL 災害ボ

ランティアネットワーク・市原

●会計部

副会長 石川道雄(部長)
市原送迎ボランティアの会
亀山恵子(副部長)
個人登録ボランティア

●災害 VC 協

井前省吾(部長)
小笠原陽子(副部長)
傾聴の会「ひだまり」

●広報部

副会長 耕納美保(部長)
個人登録ボランティア

石田静江(副部長)
市原 SC21 の会

●監事

坂井誠
市原相撲甚句会
山崎敏明
SaToYaMa よくし隊

●顧問

鈴木幹夫
SaToYaMa よくし隊

2025 年度
ES(イベント・サ
ポート)委員
募集中!!

いちはら V 連協だより39号

発行元 市原市ボランティア連絡協議会

〒290-0075 市原市南国分寺台 4-1-4

事務局 社会福祉法人 市原市社会福祉協議会

市原市ボランティアセンター内

TEL 0436-20-3100 FAX 0436-22-3031

メールアドレス v_ichihara201904@yahoo.co.jp



◀メールアドレスの QR コード
ご連絡・お問い合わせは
こちらから

市原市ボランティア連絡協議会 加入グループ47(551名) 個人会員21名 総数572名(2025年5月現在)